

17NSJ 感想文

静岡3隊 副長 土山祐之

七日間のキャンピング。初めての場所で、しかも猛烈な暑さ。スカウトは大丈夫だろうか。「杞憂」とはまさしくこのことであろう。彼らのイキイキとした顔、キラキラした目、楽しそうな話し声。楽しいことも大変なことも仲間と一緒に。大自然の中、彼らは心身ともにジャンボリーを満喫していた。帰りのバスの中で「あと三泊はしたかったなー」。明日からの仕事に怯えていた私の耳に響いたその言葉が、忘れられない。